

LEGACY SERIES
ARDEN CHEVIOT EATON



ARDEN
希望小売価格 748,000 円/台(税込)



CHEVIOT
希望小売価格 627,000 円/台(税込)



EATON
希望小売価格 506,000 円/台(税込)

アーデンは、英国第二の都市バーミンガム郊外に広がるアーデンの森の雄大なたたずまいに因んでいます。伝統の15"ユニットのすぐれた性能を十分に発揮するよう設計された大型のフロア・タイプで、3本のダクトによってなめらかでよく伸びた重低音の再生をスムーズにし、内部補強された堅牢なエンクロージャーは大編成オーケストラの迫力のあるフォルティシモも色づけなく再現します。

イングランドとスコットランドの境界をなす広大なチェビオットの丘には、いまでもローマ時代の古城が点在しています。チェビオットは、レガシーシリーズのフロア・タイプでは最も小型で大許容入力ユニットを使用した理想的なホームスピーカーです。低域のチューニングは、2本のダクトで行われ、ユニットの広域特性の優秀性とあわせて、全帯域にわたるバランスの良さが魅力です。

二千年前にローマ人が築いたという城壁に囲まれた古都チェスターの近郊、イートンの小さな町並みにも永い歴史が刻まれています。10"ユニットのすぐれた性能を生かしたイートンは、ブックシェルフ型のスタンダードモデルです。堅牢なシャーシによる重厚な低音は、イートンの際立った特徴の一つで、限られたスペースで、タンノイの名称とともに連想される。伝統的で自然で充実した再生音を楽しむことができます。

specifications

モデル名		ARDEN	CHEVIOT	EATON
推奨アンプ出力		20 ～ 300W	20 ～ 250W	20 ～ 200W
連続許容入力 (RMS)		150W	125W	100W
最大許容入力 (瞬間)		600W	500W	400W
能率 (1W/1m)		93dB	91dB	89dB
インピーダンス		8Ω	8Ω	8Ω
周波数特性 (±6dB)		35Hz ～ 30kHz	38Hz ～ 30kHz	40Hz ～ 30kHz
デュアル コンセントリック ドライバ	LF (ウーハー)	380mm (15インチ) マルチファイバー ペーパーコーン、ツインロールハードエッジ 52mm (2 インチ) エッジ巻きボイスコイル	300mm (12 インチ) マルチファイバー ペーパーコーン、ツインロールハードエッジ 52mm (2 インチ) エッジ巻きボイスコイル	254mm (10 インチ) マルチファイバー ペーパーコーン、ツインロールハードエッジ 52mm (2 インチ) エッジ巻きボイスコイル
	HF (ツイーター)	33mm (1 1/3 インチ) アルミマグネシウム合金ドーム、 エッジ巻きボイスコイル	33mm (1 1/3 インチ) アルミマグネシウム合金ドーム、 エッジ巻きボイスコイル	33mm (1 1/3 インチ) アルミマグネシウム合金ドーム、 エッジ巻きボイスコイル
クロスオーバー ネットワーク	クロスオーバータイプ	バイワイヤー対応低損失パッシブハードワイヤータイプ、 2 次オーダー (HF/LF)	バイワイヤー対応低損失パッシブハードワイヤータイプ、 2 次オーダー (HF/LF)	バイワイヤー対応低損失パッシブハードワイヤータイプ、 2 次オーダー (HF/LF)
	クロスオーバー周波数	1.1kHz	1.2kHz	1.2kHz
調 整		±3dB (1kHz ～ 30kHz)、 +2dB/oct. ～ -6dB/oct. (5kHz ～ 30kHz)	±3dB (1kHz ～ 30kHz)、 +2dB/oct. ～ -6dB/oct. (5kHz ～ 30kHz)	±3dB (1kHz ～ 30kHz)、 +2dB/oct. ～ -6dB/oct. (5kHz ～ 30kHz)
キャビネット	エンクロージャータイプ	バスレフ (フロント・トリプル)	バスレフ (フロント・ツイン)	バスレフ (フロント・ツイン)
	容 積	127 ℓ	58 ℓ	30 ℓ
	本体寸法(W×H×D)サランネット含む	602mm×937mm×390mm	448mm×887mm×288mm	376mm×543mm×278mm
	質 量 / 台	40.1kg	28kg	19.5kg
	構 造	19mm 厚 MDF、高剛性積層合板による内部添木加工	19mm 厚 MDF、高剛性積層合板による内部添木加工	19mm 厚 MDF、高剛性積層合板による内部添木加工
	仕上げ	ウォルナット突き板仕上げ 高音響透過性ナイロンサランネット	ウォルナット突き板仕上げ 高音響透過性ナイロンサランネット	ウォルナット突き板仕上げ 高音響透過性ナイロンサランネット

●仕様およびデータはタンノイ発表によるものです。

安全に関するご注意

■正しく安全にお使いいただくため、ご使用の前に必ず「取扱説明書」をよくお読みください。
■水、湿気、湯気、ほこり、油煙などの多い場所に設置しないでください。火災、感電、故障などの原因となることがあります。

©2024 All rights reserved. TEAC CORPORATION 当社は、ステレオの補修用性能部品を製造打切後8年保有しております。仕様および外観は改善のため予告なく変更することがあります。製品の色は、撮影・印刷の関係で実際の色と異なっていることがあります。当社は、消費者庁及び公正取引委員会から認定されたルールに基づき、適正な表示を推進しています。記載されている会社名、製品名、ロゴマークは各社の商標または登録商標です。



TANNOY ブランドサイト
https://www.esoteric.jp/jp/brand/tannoy



TANNOY 製品取扱店

製品に関するお問い合わせ、ご相談はAVお客様相談室へ。
携帯電話・IP 電話からは 一般固定電話からは FAX
042-356-9235  **0570-000-701** **042-356-9242**
受付時間 10:00 ~ 12:00 / 13:00 ~ 17:00 (土・日・祝日・弊社休業日を除く)

日本販売代理店
ティアック株式会社 〒206-8530 東京都多摩市落合 1-47 

このカタログの記載内容は2024年4月現在のものです。

PRINTED IN JAPAN 0424P01・TECD-0261C



The LEGACY Lives On
レガシーは歩み続ける。



1976 年の美しいデザインはそのままに 最新の音響テクノロジーを注いだLEGACYシリーズ登場

1970 年代、TANNOY はスタジオエンジニアやオーディオファイルが高品質にオーディオを楽しむ機材の選び方を永遠に覆してしまうような、画期的なモニターシリーズを創り上げました。TANNOY HPD シリーズは、瞬く間に最も愛されるHi-Fiスピーカーの定番機種のひとつになったのです。

レガシーシリーズのARDEN(アーデン)、CHEVIOT(チェビオット)、EATON(イートン)は、素晴らしくナチュラルな性能を誇ったTANNOY HPDシリーズの素性を、単に先代へのオマージュにとどまることなく、当時には無かった技術 ― 性能が向上したドライバー・ユニットとパーツ類 ― を新たに導入することによって、更にレベルアップさせています。レガシーシリーズは、伝説的なHPDシリーズをグレードアップし、新世代の音楽愛好家にお届けします。



ARDEN

CHEVIOT

EATON

The LEGACY Lives On

オリジナルモデルに忠実なコンセプト

HPDシリーズのトレードマークとなった息を呑むようなダイナミックレンジ、クリアなサウンド、英国王立デザイナー協会ジャック・ハウによるクラシカルなデザインは忠実に再現されました。この新たな銘機は、オリジナルの単なるクローンに留まることなく、最新のデュアルコンセントリック(同軸2ウェイ)ドライバーやネットワークテクノロジーの恩恵を受け、レガシーシリーズとして生まれ変わりました。TANNOY 伝統の素晴らしさは現代に受け継がれ、レガシーシリーズは、熟練の職人チームによって一台一台を丁寧にハンドメイドで製作されています。

スタジオクオリティーの音を家庭で

レガシーシリーズのデュアルコンセントリックドライバーは、トップクラスの位相特性とポイントソース(点音源)による優れた音像表現力を誇り、真のナチュラルサウンドを獲得しています。デュアルコンセントリックドライバーは、迫真のダイナミクス、パワフルな過渡特性、そして広帯域に渡り、色づけの無い、唯一無比のリアリティーを備えています。TANNOYスタジオモニターは世界中でヒット曲の録音やミキシングに使用されました。TANNOYのスピーカーで聴くことは、リビングルームにアーティストを招くこと。往年の曲がかつて放った輝きは、今も全く色褪せることはないでしょう。

TW (テクノウェーブ) ツイーター搭載 デュアルコンセントリックドライバー

正確な音像定位と豊かな音場感による優れた音楽再現性により、コンシューマーからプロフェッショナルモニターシステムに至るまで幾多の銘機を生み、高い評価と実績を築いてきたデュアルコンセントリックドライバー。広大なダイナミックレンジを誇るデジタルソースに対して優れた適性を持ち、ソースの特性を最大限に引き出すとともに、卓越した音楽として再現し尽くします。

1. ウーハーコーン

空気乾熱によって最終処理するエア・ドライ・フェルトリングを採用し、分割振動を最小限に抑え、優れたトランジェント特性とパワーハンドリング特性を獲得しています。ボイスコイル周辺には特殊な薬剤を含浸させて低域の放射特性を改善し、中域の拡散特性も向上させています。最適の硬度に設計されたコーン形状は独自のテクノウェーブガイドとスムーズに接続されます。

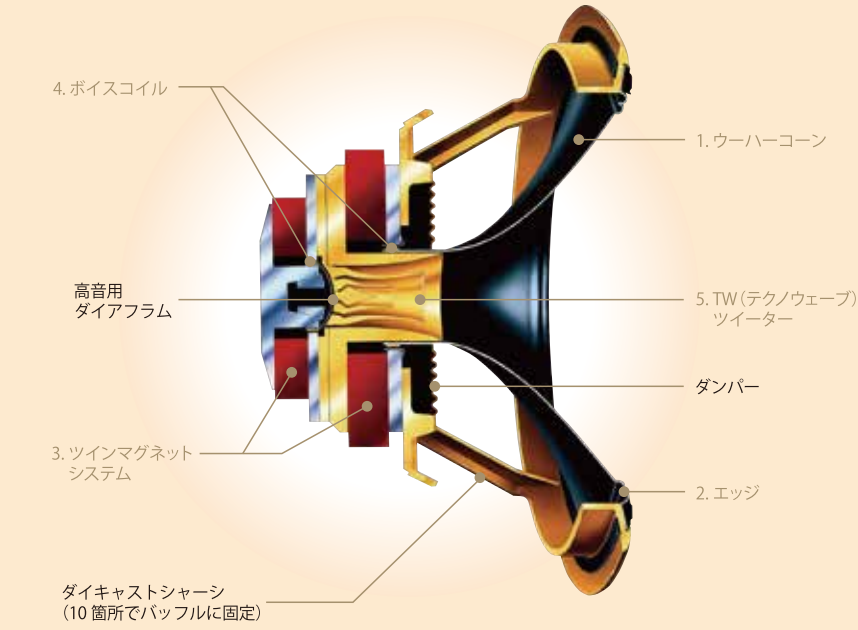
2. エッジ

ツインロールハードエッジ

コットンクロスをツインロール状に形成したハードエッジは、強度と耐久性を高めるため特殊フェノール樹脂を含浸させ、表面を特殊コーティング。トランジェント特性に優れた俊敏な低域と分割振動を抑えた濁りのない中域を再現します。

3. ツインマグネットシステム

HFホーン(ウェーブガイド)をマグネットのポールピースとすることにより、LF磁気回路を構成する必要がなく、HF・LF個々に最適な磁束を確保。異方性バリウムフェライトマグネットが強力で安定した磁界を作り出し、ユニットを正確に駆動します。小出力アンプでも充分に駆動可能な広い対応性を実現しています。



4. ボイスコイル

コイル巻き線には低質量・低インダクタンスのアルミ線を採用。応答性に優れ、微少の音楽信号にも高いリアリティで応えます。このアルミ線は断面が角形で隙間なく巻きつけられ、高密度で強力なコイルを形成。芯材には軽量・高剛性のグラスファイバー、絶縁材にはポリアミドを採用することで、発熱による高温動作時も安定した特性を発揮します。

5. TW ツイーター

テクノウェーブガイドは、ホーン内部の音の通り道(ウェーブガイド)をコンピューター解析に基づいて超精密成形し、正確な球面波を放射。振動板面からホーンエッジまで等距離になるように設計され、高域の再生位相特性を格段に向上させています。ダイアフラムはナチュラルな音質で応答性に優れた軽量アルミ・マグネシウム合金で、LFとのつながりがよく、自然で豊かな音楽を再現します。



ハードワイヤリングによる クロスオーバーネットワーク

厳選されたパーツを使用し、音質劣化の原因となるPCB(プリント回路基板)は使用せず、手作業で各パーツを繋ぐハードワイヤリング仕様とすることで、高域での微細な表現力が高まり、より正確なステレオイメージとコントロールされた低域により優れた再生能力を獲得しています。

アップグレードされたエンクロージャー

エンクロージャーは、オリジナルのデザインを踏襲していますが、1970年代には無かった新しい高密度素材によってアップグレード。キャビネットは極めて堅牢なつくりとなり、低域のコントロール特性に優れ、DMT(Differential Materials Technology®)を採用した入念なブレーシング(添木)加工により、ユニットとキャビネットの固定をより最適なものとしています。

※DMT(Differential Material Technology = 素材差動技術)スピーカーシステムを構成する個々の部品が必要とする素材特性を解析し、共振モードの異なる素材同士の組み合わせにより、効果的に不要共振を低減する技術。

ロックアップ式の 高域レベルコントロール

経年変化や酸化などによる接触不良や接触抵抗ロスを防ぐため、金メッキを施したネジとプレートにより確実にロックアップするレベルコントロールシステムを採用しています。エナジーはツイーターのレベルを±3dBで5段階に増減。ロールオフは5kHz以上の周波数を+2dB/oct〜-6dB/octの5段階のスロープで増減することができます。



アース端子付き バイワイヤリング端子

バイワイヤリング接続が可能なタンノイオリジナルのスピーカー端子を採用しています。タンノイ独自のアース端子を加えドライバーシャーシとアンプとのアース接続が可能なり、高周波ノイズの侵入を低減し、中広域の透明度をさらに高めます。

